夢 通信

平成28年10月 号外

夢をつなぐ　心をつなぐ　世界をむすぶ
きぬがわ せいさ こうぎょう

衣川製鎖工業株式会社

日刊　産業新聞

2016年（平成28年）　10月3日　月曜日　日刊

鉄のふしぎ？博物館 ■49

『デ・レ・メタリカ1』

衣川製鎖工業・衣川良介社長

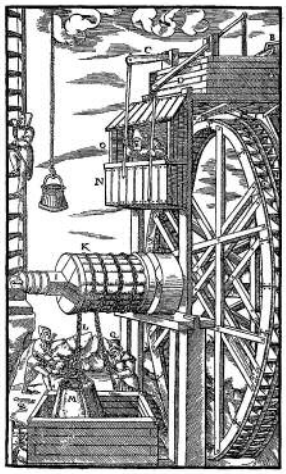
チェーンのことを調べ始めた頃、ある本の中に鉱山の排水用機械として、大きな水車の絵が掲載されていました。それはチェーンを水車の中心軸につながるドラムに巻き付け、その先端部のバケツを巻き上げる構造です。運転台に乗ったオペレーターが2本のテコを操作し、水流を切り替えて水車を左、右に回転させます（画像①参照）。出典は『デ・レ・メタリカ』著者ゲオルグ・アグリコラ、出版1556年（画像2参照）。当時の世界の鉱業・冶金技術の集大成であると共に、近代技術の夜明けを告げる画期的な技術書です。300葉にのぼる版画は精緻で当時の鉱山・工業のありさまをハッキリと描いています。彼は序文に、こう書いています。「私は私が見なかったもの、もしくは信ずべき人々から実際に聞かなかったもの、全てを叙述から除きました」

この本が欲しい、チェーンの使用例が他にも記載されているに違いない。しかし、近辺の図書館には置かれていませんでした。出会う人ごとに「この本が欲しい」と言い続けました。2年ほど経った9月上旬、三井光晴先生（元神戸商科大学教授）が来社されました。

「夏休みの間に横浜国立大学で講義をした。大学にあなたの見たい本が有ったのでコピーを」大きな紙袋を机の上にドサ。三枝博音氏によって訳され、1968年（昭和43年）、山崎俊雄氏によって出版された本です。

待望の本が手に入った。コピーされたB4紙の中央部を一枚ずつ丁寧に折って、厚手の表紙を付け6冊の手作り本が完成（画像③参照）。挿絵をペラペラとめくり、下の注釈を読み意味を理解しました。排水装置の他にもチェーンの使用例が描かれています。残念なことに挿絵があまり鮮明ではなく、よく判らないところが発生しましたが、期待以上の効果はありました。出来ればもっと鮮明な挿絵のものを見たいと思い友人に依頼し、新日本製鐵八幡製鉄所にある図書館の英語版を借り受け、挿絵の部分だけコピーしました。それを最近まで資料として使っていました。

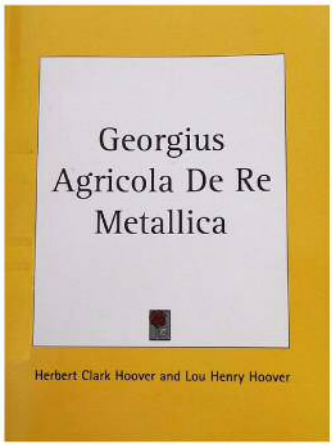
2012年（平成24年）『鉄のふしぎ博物館』を見学された、山梨県のH氏からお礼として『デ・レ・メタリカ』の英語版が送られて来ました。この英訳本はアメリカ合衆国の第31代大統領になられたハーバート・フーヴァーと、その妻ルー・ヘンリーが5年間をかけて翻訳し1912年出版されたもので、現在でも購入することが出来るそうです（画像④参照）。



画像①鉱山の水汲み装置

画像②ゲオルグ・アグリコラ

画像③デ・レ・メタリカ和訳本（1968年）



画像④デ・レ・メタリカ英訳本（1912年）

日刊産業新聞　16・10・3

画像はカラーと交換しています。